

令和4年度 紫雲寺中学校グランドデザイン



教育目標 『知性・自主・実践・協調』

重点目標

人権感覚・望ましい社会性の育成
確かな学力の育成



『温かく、元気な学校』

- 学校は失敗をし、失敗から学び、成長する場
- 学校は「自信」と「意欲」をもたせる場

【目指す姿】

分かった！できた！を実感する生徒

- (1) 「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」を実感できる授業づくり
 - ① 「主体的・対話的で深い学び」の推進
 - ・ 「新発田市授業スタンダード」の活用
 - ・ 相互授業参観による授業力の向上
 - ・ ICTを活用した授業力の一層の向上
 - ② 新学習指導要領に対応した各教科等の指導計画・評価計画の一層の改善
- (2) 家庭学習習慣確立のための取組
 - ・ 授業とリンクさせた家庭学習の工夫
 - ・ 家庭学習の計画と点検の徹底

【目指す姿】

たくましさを備え、互いに認め合う生徒

- (1) 行事・日常生活における認め合い・支え合いの充実
 - ① 各行事等における学級内、学年内、異学年交流場面、小学校との交流場面の設定・工夫
 - ② 授業、学級活動等でのペア活動・小集団活動の工夫
- (2) 「考え、議論する」道徳の実践
 - ・ 指導方法・指導形態の工夫
 - ・ 指導計画・評価計画の一層の改善
- (3) 人権教育、同和教育の充実
 - ・ 「生きるIV」の活用、研修の充実

知

徳

特別支援教育の視点を踏まえた
教育活動

体

【目指す姿】

主体的に生活リズムを整えた生活ができる生徒

- (1) メディアに使う時間を1日2時間以内とする取組
 - ・ アウトメディア週間の設定(各学期1回)
 - ・ 生徒会活動や学級活動とも連携した生徒の主体的な取組
- (2) 「早寝・早起き・朝ご飯」啓発活動



地域連携

- ・ 「しばたの心継承プロジェクト」を中核とした活動の推進
- ・ 保小中連携
- ・ 地区育成協、地区商工会、紫雲寺会、地区松林保全協、PTA 等との連携